



2026年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2025年8月8日

上場会社名 天昇電気工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤本 健介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 沼口 和成

TEL 03-6805-2577

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,989	△22.6	64	△57.0	145	△43.7	221	35.7
2025年3月期第1四半期	6,443	1.6	150	△26.6	259	△25.3	162	△30.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △40百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 501百万円 (74.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	12.99	—
2025年3月期第1四半期	9.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	22,168	10,499	47.4	617.09
2025年3月期	22,118	10,624	48.0	624.48

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 10,499百万円 2025年3月期 10,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想（2025年 4月 1日～2026年 3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	△23.2	150	△48.6	150	△51.6	100	△42.6	5.88
通期	22,000	△21.1	600	△34.1	600	△43.0	400	△68.6	23.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年3月期1Q | 17,014,000 株 | 2025年3月期 | 17,014,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期1Q | 86 株 | 2025年3月期 | 86 株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2026年3月期1Q | 17,013,914 株 | 2025年3月期1Q | 17,013,914 株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されます。ただし、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっていることに加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があります。

このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高49億89百万円（前年同四半期比22.6%減）、営業利益64百万円（前年同四半期比57.0%減）、経常利益1億45百万円（前年同四半期比43.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億21百万円（前年同四半期比35.7%増）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、前年の第2四半期まで自動車業界における生産調整の影響を受けておりましたが、その後回復基調となっております。また、新車種部品の受注に伴い当連結会計年度においては経費が先行することとなります。この結果、売上高47億94百万円（前年同四半期比1.1%増）、セグメント利益8百万円（前年同四半期比73.0%減）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、引き続き物流産業資材及び機構部品品の販売拡大に努めております。この結果、売上高1億23百万円（前年同四半期比1.9%減）、セグメント損失5百万円（前年同四半期はセグメント損失2百万円）となりました。

不動産関連事業

相模原市の賃貸建物、二本松市所在の土地から構成されております。売上高71百万円（前年同四半期比0.0%減）、セグメント利益62百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、221億68百万円（前連結会計年度末比50百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金37億54百万円（前連結会計年度末比4億56百万円増）、受取手形及び売掛金25億59百万円（前連結会計年度末比1億96百万円減）等により92億33百万円（前連結会計年度末比3億57百万円増）となりました。

固定資産は、有形固定資産87億17百万円（前連結会計年度末比2億11百万円減）、投資その他の資産41億9百万円（前連結会計年度末比85百万円減）等により129億35百万円（前連結会計年度末比3億7百万円減）となりました。

②負債

負債合計は、116億69百万円（前連結会計年度末比1億76百万円増）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金17億7百万円（前連結会計年度末比2億6百万円減）、電子記録債務28億53百万円（前連結会計年度末比1億11百万円増）等により78億8百万円（前連結会計年度末比2億33百万円減）となりました。

固定負債は、長期借入金29億49百万円（前連結会計年度末比4億47百万円増）等により、38億61百万円（前連結会計年度末比4億9百万円増）となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び為替換算調整勘定の変動等により104億99百万円（前連結会計年度末比1億25百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日に「2025年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,298	3,754
受取手形及び売掛金	2,755	2,559
電子記録債権	1,308	1,334
製品	515	577
仕掛品	132	110
原材料	738	768
その他	126	127
流動資産合計	8,876	9,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,483	2,442
機械装置及び運搬具（純額）	1,728	1,634
土地	2,782	2,782
その他（純額）	1,935	1,857
有形固定資産合計	8,929	8,717
無形固定資産	117	108
投資その他の資産		
投資有価証券	3,983	3,902
その他	230	224
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,195	4,109
固定資産合計	13,242	12,935
資産合計	22,118	22,168
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,913	1,707
電子記録債務	2,742	2,853
1年内返済予定の長期借入金	1,486	1,623
未払法人税等	34	35
賞与引当金	265	135
その他	1,599	1,452
流動負債合計	8,042	7,808
固定負債		
長期借入金	2,501	2,949
退職給付に係る負債	223	224
その他	726	687
固定負債合計	3,451	3,861
負債合計	11,493	11,669

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	7,258	7,394
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,627	9,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	270	259
為替換算調整勘定	726	475
その他の包括利益累計額合計	997	735
純資産合計	10,624	10,499
負債純資産合計	22,118	22,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,443	4,989
売上原価	5,464	4,089
売上総利益	978	899
販売費及び一般管理費	828	834
営業利益	150	64
営業外収益		
受取利息	31	10
受取配当金	6	4
為替差益	72	—
持分法による投資利益	—	61
その他	20	34
営業外収益合計	130	111
営業外費用		
支払利息	20	9
為替差損	—	19
その他	1	1
営業外費用合計	22	30
経常利益	259	145
特別利益		
持分変動利益	—	98
特別利益合計	—	98
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	259	244
法人税等	87	23
四半期純利益	171	221
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	221

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	171	221
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	20	△10
為替換算調整勘定	309	—
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△250
その他の包括利益合計	329	△261
四半期包括利益	501	△40
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378	△40
非支配株主に係る四半期包括利益	123	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,740	125	71	4,937	1,506	—	6,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	3	—	14	—	△14	—
計	4,751	129	71	4,952	1,506	△14	6,443
セグメント利益 又は損失(△)	30	△2	62	89	60	0	150

(注1) セグメント調整額はセグメント間取引消去であります。

(注2) 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,794	123	71	4,989	—	4,989
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,794	123	71	4,989	—	4,989
セグメント利益又は 損失(△)	8	△5	62	64	0	64

(注1) セグメント調整額はセグメント間取引消去であります。

(注2) 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

2025年1月に当社の連結子会社であった三甲アメリカコーポレーションが実施した第三者割当増資により、同社は持分法適用会社に移行し、当社の連結範囲から外れております。このことにより、当第1四半期連結会計期間より「アメリカ成形関連事業」を報告セグメントから除外し、「その他事業」に含めております。なお、前第1四半期連結会計期間のセグメント情報は当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。また、当第1四半期連結会計期間における「その他事業」は売上高、セグメント利益又は損失(△)は発生していないことから記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	559百万円	386百万円

(重要な後発事象の注記)

当社の持分法適用関連会社である三甲アメリカコーポレーションが2025年7月10日に、三甲株式会社を割当先とする第三者割当増資を実施することを決定し、実施いたしました。これにより、当社の三甲アメリカコーポレーションに対する持分比率は28.48%(当第1四半期連結会計末は35.21%)となります。当該持分変動に伴い生じる損益への影響については、現在算定中です。